

福山市は9月7日、福島市飯野町の飯野町商工会（阿曾達夫会長）あてに、レトルト



食「福山うずみごはん」Ⅱ写真下Ⅱ二七〇食分（一〇万五〇〇〇円相当）を発送したⅡ

今回の寄贈は、ふくやま福島県人会（阿曾恒夫会長）の紹介で実現した。うずみごはんは、備後特産品研究会（中

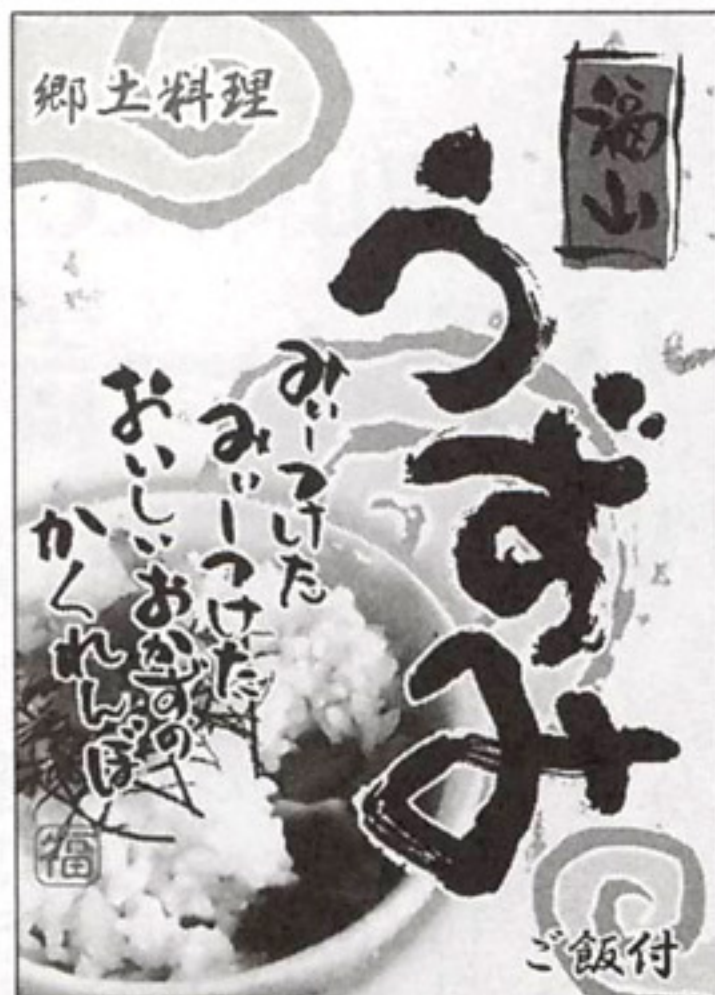
## 福山市から福島へ

# レトルトうずみごはんを寄贈

## 避難中の飯舘村役場に

舞い状を添えて現地へ届けられ、商工会を通じて同町に避難中の同県飯舘村役場（菅野典雄村長）へ贈られる。

島基晴会長）が、福山の郷土料理「うずみ」を手軽に食べられるレトルト食として開発。ご飯と具が別々にパックされ、



パックのまま温めて井や茶わんに盛れば食べられる。また根菜類を多く含み栄養バランスに優れるほか、賞味期限も一年と長いことから、保存食・非常食にも向いている。